

## 表現することで学びを楽しくする

じょうほうたんまつ

### 情報端末は表現の道具にもなります

情報端末は、様々な情報を一つにまとめたり、自分になつとくできるまで何度も表現をやりなおしたりすることができます。今、世界では情報機器を上手に活用して、すばらしい作品を生み出している人がたくさんいます。

情報機器を自分の表現能力を高めるための道具として活用してみましょう。ひょっとしたら自分の中にあるすぐれた才能を引き出してくれるかもしれません。

#### 何度でもやりなおしができる

情報機器の特長に、何度でもやりなおしができるという点があります。絵やイラストでは、色や形などを変えたりすることが自由にできます。音楽では楽器やテンポを変えたりして、様々な曲を作ることができます。情報端末を使って様々な表現にチャレンジしてみましょう。



#### 学習したことを表現してみる



授業で学習したことを自分の好きな表現でまとめてみることもよいでしょう。イラストや動画、新聞やリーフレットにまとめることで、学習はより生きたものになります。どうしたら学習が楽しいものになるか、その方法をいろいろ工夫してみましょう。